

21st Joint Concert

参加各校吹奏楽部顧問

本日はお忙しい中ご来場いただき、誠に有難うございます。3年前に発表された公立高校の学校再編がついに今年度実施され、前回の参加7校のうち4校が学校統合のため3月末で閉校、4月より3校の新設校として再出発しました。この「ジョイント」の存続に関わる大きな出来事でしたが、幸いなことに、閉校となった各校顧問が、いずれも新設校へと残留することになり、比較的スムーズに活動を移行させることが出来ました。今回は船橋古和釜高校が新たに仲間に加わり、連盟3地区(西部・東葛・印旛)の参加校7校で、これまでと変わらぬスタイルで盛大に第21回演奏会を開催いたします。過去の記録をまとめたページ(または小冊子)を作成しようと意気込んでいたのですが、あまりの資料の多さに時間切れとなり、今回は断念しました。このジョイント20年間の歴史の重みを実感しました。今後、方法を考えて再挑戦したいと思います。

この1年間を振り返りますと、学校統合もありましたが、やはり3月11日の東北地方太平洋沖地震のことが忘れられません。各校とも3月末の定期演奏会を控えて、最後の仕上げに入る時期に起きた大地震でした。この地域でも液状化被害、活発な余震活動、計画停電による鉄道運休などで、もはや練習どころではなく、甚大な被害を受けた東北地方の惨状を目の当たりにして「音楽なんてやっけていて良いのか?」という疑問さえ頭に浮かびました。しかし、私達に出来ることを考えたとき「動揺せずに今まで通りの生活をおくる」ことが大切なのだ気づきました。施設破損等で演奏会中止を余儀なくされた学校もありましたが、学校施設に会場変更したり、時間変更するなどして開催出来た学校も多くあります。それらの演奏会を聴きに行きましたが、いずれの演奏会でも多くの観客が詰めかけており、音楽の持つ力を実感しました。

今回も研究熱心な各校顧問による選曲で、他では真似できないような、大変素晴らしいプログラムが実現しました。最後までお楽しみ頂ければ幸いです。また、今後より良い演奏会を実現するためアンケートにもご協力下さい。なお、最後になりましたが、本日の演奏会にご協力頂きました参加各校の関係者の皆様方、市川市民会館の職員の皆様方に厚く御礼申し上げます。

ジョイントスタッフの顔ぶれ

吉田 直 先生 (松戸六実 / 社会)

好きなもの、かりんとう、コココーラ...その他甘い物。クラリネットの達人。第1回より(21回目)

木村 亘 先生 (松戸向陽 / 英語)

愛車のヘッドランプが生き返って嬉しい。読書が趣味。5本指ソックスを愛好!。第13回より(7回目)

鈴木準二 先生 (国分 / 英語)

バンド活動が評価されて充実した1年となりました。エレキギター弾きです。第4回より(18回目)

林 尚子 先生 (松戸向陽 / 音楽)

アクティブ全開。お正月は初グアムでダイビング。5本指ソックスがお気に入り!。第18回より(4回目)

石井秀明 先生 (白井 / 理科)

白井高校2年目。今年から第1顧問になりました。地球科学が専門。気象予報士。第6回より(15回目)

松田 輔 先生 (船橋古和釜 / 音楽)

専門はトロンボーン。大型自動二輪、小型船舶免許所有。実は運転免許マニア。第21回より(初参加)

豊田英文 先生 (市川昂 / 音楽)

空手に通うも何と専門用語が判らない!。得意技のダジャレはさらに進化中。第7回より(15回目)

中條 進 先生 (国分 / 社会)

昨年度より国分高校で指導しています。今回は単独演奏の指揮で登場します。第21回より(初参加)

平川忠一郎先生 (船橋啓明 / 国語)

ミッキー大好き、弦バス弾き。今年は還暦祝いの小学校同期会がありました。第9回より(13回目)

吉田 僚 先生 (松戸向陽 / 理科)

今年初任の先生です。大学時代はトランペットやホルン、指揮などで大活躍。第21回より(初参加)